

たたくと、うまい具合に波ができます。その上に五十センチぐらいの航空母かんや巡洋かんをならべ、トタンの下から磁石で船の方向を変え、細いピアノ線で引きました。

昭和二十九年、日本最初の特撮怪獣映画「ゴジラ」の製作にあたりました。この怪獣には、ゴリラとクジラをくつつけて「ゴジラ」と言う名前が命名されました。当時、数百万年も昔に滅びた怪獣が東京へ上陸して来る話なんて、ほとんど人は聞いただけでゲラゲラ笑い出すほどでした。

ゴジラが高圧電線にひっかかり、いかりくるって放射火炎で鉄どうをとかす。この火えんと背ビレの発光がゴジラのみ力になったのです。特撮の場合は、そのようにやってみなければ結果がわからない事が多いのです。迷うより、やってみるといふ英二かんとくの決心が「ゴジラ」をここまで長生きさせたのです。ゴジラの形が気に入るまで、何十回も作り直す熱心さで、火えんのはき方や、目玉の動かし方も何回も何回もやり直しました。